

陰謀論、秘密結社、悪魔崇拝、人身売買。すべての陰にそのドラッグの存在があった。

製作・監督・脚本・撮影・編集 トレヴァー・シムズ

出 * トレヴァー・シムズ トム・サイズモア ラリー・ビショップ アダム・ハス ジャッキー・ホランド

2018年 / アメリカ / 英語 / 84分 / カラー / R15 / 原題 ADRENOCHROME

協力 エンジン / 記録 エクストリーム ©2017 True Auteur Pictures Inc.

ドロップ・ロシア
国際ホラー映画祭
最優秀作品賞受賞

adrenochrome.jp

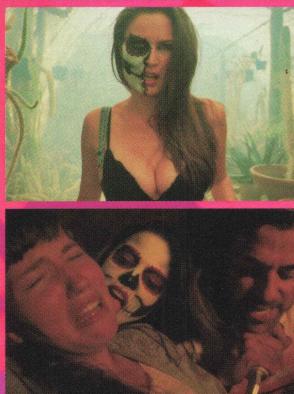


全米が震撼した連續猟奇殺人軍団 〈ヴェニスピーチ・ギャング〉の正体とは?

政治、経済、芸能…、世界の間に疊ぐ黒い噂と陰謀論とともに語られる“アドレノクロム”。アドレナリンの酸化によって形成されるその化合物は、強烈な麻薬効果や若返り効果があると信じられている。抽出には幼い子どもが誘拐や人身売買の犠牲となり、その流通には秘密結社や悪魔崇拝者が絡んでいるという噂も絶えず、〈悪魔の薬〉とまでいわれている。



奴らは殺した人間の内臓や血液で究極のドラッグ
アドレノクロムを作り続けていた：



ハリウッドの新鋭映像作家トレヴァー・シムズが長編監督デビューを飾り、自ら主演する映画『アドレノクロム』は、“アドレノクロム”的危険な都市伝説に挑むとともに最新の特殊視覚効果を駆使してドラッグでハイになった幻覚状態をスクリーン上に再現、観客に〈悪魔の薬〉を体感させる禁断のドラッグハイ・ムービーだ。同時に本作は、イラク帰還兵の主人公がトラウマに苦悩し、幻覚に悩まされるスリリングなミステリー・サスペンスであり、猟奇殺人鬼集団の恐怖を描くバイオレンス・ホラーであり、グラマラスなビキニの美女たちが画面を彩るセクシーなビーチ・ムービーであり、クライマックスには主人公がランボーバリの激闘を繰り広げるバトル・リベンジ・アクションとなる映画の常識を覆す驚愕のスーパーエンタテインメントとなっている。DROPロシア国際ホラー映画祭では最優秀作品賞に輝いたこの衝撃作がついに日本に上陸する!



製作・監督・脚本・撮影・編集 トレヴァー・シムズ
出演 トレヴァー・シムズ トム・サイズモア ラリー・ビショップ
アダム・ハス ジャッキー・ホランド

2018年／アメリカ／英語／84分／カラー／R15／原題：ADRENOCHROME
協力：エデン／配給：エクストリーム © 2017 True Auteur Pictures Inc.

adrenochrome.jp エクストリーム

7月29(金)
伝説の内臓ドラッグは
存在した。

明治通り沿い 地下鉄B1出口正面 ココビビル8F
ヒューマントラストシネマ渋谷
03(5468)5551 ttcg.jp
（株）テアトルシネマグループ

池袋西口・ロサ会館
池袋シネマ・ロサ
03-3986-3713
www.cinemarosa.net

地下鉄新宿三丁目駅B2出口より徒歩1分
シネマート新宿
03(5369)2831 www.cinemart.co.jp